

飲酒運転の根絶 飲む前に車じゃないよね？再確認

(1) 飲酒運転は悪質な犯罪！

飲酒運転は、悪質、危険な犯罪です。

飲酒は安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断能力を低下させ運転に大きな影響を及ぼし、重大事故に繋がる危険を高めます。

一人一人が「飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない」ことを強く意識して、北海道から飲酒運転を根絶しましょう。

また、二日酔いで運転も「飲酒運転」になります。アルコールチェックカードなどを使用して身体にアルコールが残っていないことを確認しましょう。



(2) 飲酒運転は、運転者以外も処罰の対象！

飲酒運転は、運転者だけでなく、運転者以外の人にも重い処罰があることを知っていますか。

車を運転するおそれのある人にお酒を提供したり、お酒を飲んでいる人に車を提供したり、飲酒運転の車に同乗した場合は、飲酒運転と同様に処罰の対象になります。



火文字

署所在地交番

(3) 飲酒運転情報の提供を！

北海道警察では、悪質な飲酒運転を根絶するために、「飲酒運転ゼロボックス」による飲酒運転情報や、飲酒運転根絶に向けたアイデアを受け付けておりますので、皆様のご協力をお願いします。



危険！闇バイト！
闇バイトに募集中、犯罪に犯されれる
事件が増えていきます！

【応募してしまった方へ】

自身や家族への脅迫が理由であっても、犯罪に関わってはいけません。勇気を持って抜け出し、警察に相談してください。

警察は相談を受けたら、あなたやあなたの家族を確実に保護します。

安心して、そして勇気をもって、今すぐ引き返してください。

《相談電話～「#9110」、緊急時～「110番」》

SNS等で闇バイトや不審なアルバイト募集をしている相手に、個人情報を送信した結果、自身や家族に危害を加えるなどと脅迫され、強盗や詐欺に加担する事件が増えています！



～闇バイト募集の特徴～

- 仕事の内容を明らかにせず、高額な報酬の支払いを提示する
- 応募した後、匿名性の高いアプリへ誘導する
- 運転免許証や顔写真等の個人情報の送信を求める

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」における諸対策の推進

12月10日から16日までは「北朝鮮人権侵害啓発週間」です。

拉致容疑事案をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題に関する國民の関心を高めるとともに、国際社会と連携しつつ人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的として、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされています。

